

平成 29 年度 大阪府立箕面支援学校「夏季研修会」のご案内

1. 自立活動研修 障がいのある子ども達と遊具と遊びと遊び心と（仮） 講師：京都府立与謝の海支援学校 篠原 勇 先生 障がいを克服するものと考えず、子どもたちが障がいと付き合いながら普通に生活できる手立てを、遊びを通して考えたい。とりあえずやってみませんか、ダメもとでいいから、子どもたちの可能性を信じて。 日時：7月24日（月） 14：00～16：00 場所：音楽室	2. 姿勢づくりと介助のコツ PART II 講師：本校指導教諭 楠 大智郎 先生 昨年度に続き、座位、動作、歩行学習時の介助と環境設定について具体的に学びます。今回初参加の方でも大丈夫です。 日時：8月7日（月） 10：00～12：00 場所：自立活動室/音楽室	3. 教材を使った発達支援 ～アセスメントから課題設定へ～ 講師：奈良県立奈良養護学校 高橋 浩 先生 前半はアセスメントから課題設定へ至るプロセスも含めた教材を使った発達支援の概要について、午後は教材製作の実習と使い方の解説を入れながら事例報告の形で、どのように学習を進めていくのかを具体的に話していただきます。 日時：8月9日（水） 10：00～12：00 13：00～16：00 場所：音楽室 ※教材費 200円が必要です。
4. 〈なんとなくわかる〉からはじめる、ゆっくり学ぶ子どもたちとのよみ・かき・計算 講師：大阪狭山市立第七小学校 坪郷 正徳 先生 〈なんとなくわかる〉教材を使って「わからない」から一歩ふみだす授業を提案します。 扱うのは1年生の国語、算数ですが、支援学級の子どもたちにも有効です。教材を作成します。 日時：8月24日（木） 14：00～17：00 場所：音楽室 ※教材費 500円が必要です。	5. 障がい児に対する医療的ケアの意義（仮） 講師：大阪大学小児科教授 酒井 規夫 先生 講師は阪大小児科の教授であり、今年から本校の医師講師も勤めておられます。日々何気なく行っている医療的ケアの意義について、改めて考える機会になると思います。ユニークなお話にもご期待ください。 日時：9月1日（金） 14：00～16：00 場所：音楽室	

申込み書はこちら